

未来を切り拓く Dream授業

令和6年度 実施概要



世界に“はばたく”あなたを応援する

静岡県



↑詳しくはこちら

「未来を切り拓くDream授業」

「未来を切り拓くDream授業」では、日常生活で触れる機会の少ない一流の講師陣の講義を受けることができ、学校では学ぶことのできない教養や講師の人間性に触れることができます。また、お互いに刺激し合える仲間を県内各地につくることができ、自らの価値を認識し、自らの能力を更に伸ばすきっかけとなります。

令和6年度 開催概要

日 程	令和6年8月20日（火）～ 8月23日（金）（3泊4日）
場 所	静岡県立焼津青少年の家（焼津市）
参加人数	県内の中学1・2年生 28人
主な内容	<ul style="list-style-type: none">・講義（講師6人及び1団体）・文化・芸術に触れるワークショップ・施設外での体験学習・ALT、国際交流員との交流、ユースリーダーとの交流・グループディスカッション・発表
講 師	<div><p>夢をえがこう (一社)ふじのくにづくり 支援センター理事長 矢野 弘典</p></div> <div><p>東京五輪金メダリスト ソフトボール元日本代表 渥美 万奈</p></div> <div><p>静岡から世界へ新しい舞台芸術 県立劇団(演劇・舞台芸術) 静岡県舞台芸術センター SPAC</p></div> <div><p>多様性のある 新しい社会の在り方を研究 静岡県立大学 教授 高畑 幸</p></div> <div><p>生物学を産業に活かす 近畿大学水産研究所 助教 木南 竜平</p></div> <div><p>パラレルキャリアのすすめ アーツカウンシルしずおか チーフプログラム・ディレクター 櫛野 展正</p></div> <div><p>100年先を考える博物館 ふじのくに地球環境史 ミュージアム 教授 中西 利典</p></div>

※役職は開講当時、講義順

講義の様子



金メダルに触れながらの講義（渥美万奈講師）



ふじのくに地球環境史ミュージアムの見学
（中西利典講師ほか）

講師と参加者が一体
となった授業を行いました



俳優からの指導で表現力等を学ぶ（SPAC劇団員）



A L T や国際交流員との交流（高畑幸講師ほか）

グループディスカッション

テーマ「理想のまちをつくろう」



テーマについてグループで話し合い、
発表資料や原稿を作成



ユースリーダーのアドバイスを
受けながら、アイデアを
持ち寄って話し合い

意見をまとめて班ごとに
「理想のまち」をつくる



グループ発表



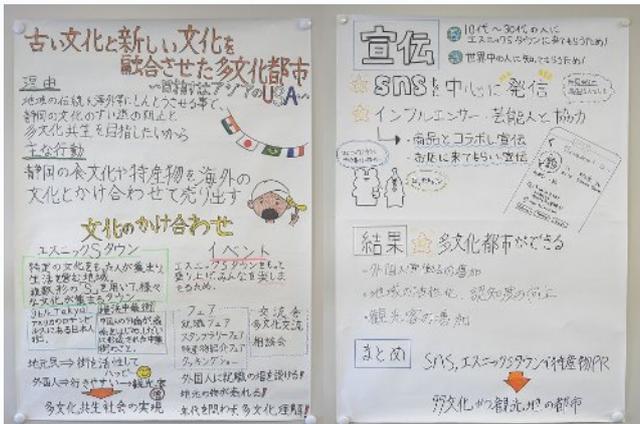
他の受講生と保護者の
前でステージ発表

ポスターセッションで
表現力と対応力を磨く

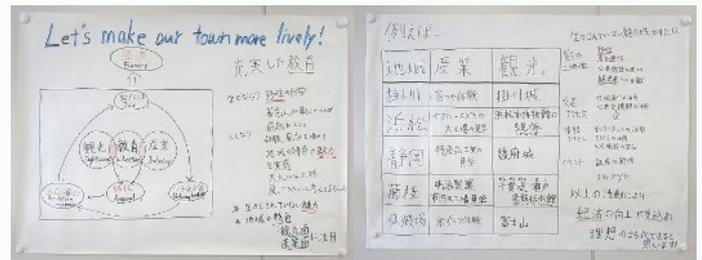


各グループの発表内容

A班「古い文化と新しい文化を融合させた 多文化都市～目指すはアジアのUSA～」



B班「Let's make our town more lively!」



C班「ミッション！子供のミライを守れ！」



D班「子供の夢が詰まった理想の街をつくろう 大作戦！！」



E班「心ばかばか緑豊市(りよくほうし)」



授業終了後の振り返り(発表)

Dream授業の最終日、受講生が4日間を終えての感想や今後の抱負等を発表しました。全てのプログラムを終え、大きく成長した受講生たちは堂々とした態度で発表を行いました。

受講生からは、「Dream授業の4日間で夢を叶えるために何が必要かわかった」という意見や、グループディスカッション等を通して、「人の話を聞く、自分の意見を言う、相手の意見を受け入れるということをやよりできるようになった」という意見が出されました。



令和6年度授業スケジュール

	8月20日(火)	8月21日(水)	8月22日(木)	8月23日(金)	
6:30					6:30
7:00		起床・準備	起床・準備	起床・身辺整理	7:00
		朝のつどい	朝のつどい	朝のつどい	
8:00		朝食	朝食	朝食・リネンの返却・身辺整理	8:00
9:00		GD②	GD⑥	GD⑨	9:00
		次時の準備	次時の準備		
10:00		講義③ SPAC	講義⑤木南電平講師	発表準備	10:00
	受付・諸連絡		レポート記入 振り返り 次時の準備		
11:00	開講式・オリエンテーション		講義⑥榎野講師	発表・審査・講評	11:00
	係決め等	レポート記入・振り返り			
12:00	昼食	昼食	レポート記入・振り返り 昼食	昼食	12:00
	次時の準備	次時の準備			
13:00	講義①矢野弘典講師	講義④ 高畑講師、ALT	バス移動	スピーチ原稿作成	13:00
14:00	レポート記入 振り返り 次時の準備	ALT等との交流1		1人1分スピーチ	14:00
	講義②渥美万奈講師	ALT等との交流2	ふじのくに地球環境史 ミュージアム (講義⑦中西利典講師 ・施設見学等)	アンケート記入	
15:00				閉講式 記念撮影・解散	15:00
16:00	レポート記入 振り返り 荷物の移動 全体交流の会場準備等	レポート記入 振り返り GD③	バス移動		16:00
17:00	夕べの集い 全体交流の時間	夕べの集い GD④の準備	夕べの集い 1人1分スピーチについて		17:00
18:00	夕食	夕食	夕食		18:00
19:00	ガイダンス (GDや発表について) 発表順決定・テーマの決定	GD④	GD⑦		19:00
20:00	テーマの発表				20:00
21:00	入浴 (研修班別) GD① (研修班別)	入浴 (研修班別) GD⑤ (研修班別)	入浴 (研修班別) GD⑧ (研修班別)		21:00
22:00	就寝準備 就寝	就寝準備 就寝	就寝準備 就寝		22:00

未来を切り拓くDream授業に参加した感想（受講生）

- 色々な人と出会えたし、参加する前より、人の話を聞く、自分の意見を言う、相手の意見を受け入れるということをよりできるようになった。
- 友達がいっぱいできたし、色々な講義でこの先の将来や未来に役立つ話をたくさん聴くことができた。
- 普段接することのない人と話したり講義を受けたりして世界が広がった。
- 自分の色々な物事に対する考え方を換えさせてくれた。
- 今までどんなことが夢を叶えるために必要かわからなかったけど、色々なことがわかった。
- グループのみんなで協力をしながら発表までやり遂げることができた。

参加後の受講生の変化（保護者）

- 学習意欲が高まったと感じている。勉強面で行き詰まった時でもDream授業で出会った同世代の方々の頑張っている様子などを思い出し『自分も頑張ろう』と前向きに考える場面が増えた。
- 自分の気持ちをきちんと伝えようとする姿勢を感じる。
- 一人でできるという自信がついたのか、学校の係を決める時でも自分から拳手をしてチャレンジするようになったと思う。
- 勉強において、解答をすぐに見ることはせず、自分で考える時間を前より長くかけている。どうしてそうなるか、意味や理由を知ろうとしている。自分で考えることが大事だとDream授業後は確信したようだ。

ユースリーダー

ユースリーダーは、授業の運営の一翼を担うボランティアで、過去の「未来を切り拓くDream授業」及び「日本の次世代リーダー養成塾」の参加者から、今回は大学生1名、高等専門学校生1名、高校生4名の計6名が参加してくれました。

ユースリーダーは授業の準備、講義内容の記録作成といった事務的な作業だけでなく、受講生に対する助言、生活全般の指導など、様々な場面で協力してくれました。グループディスカッションの発表準備では、笑顔でアドバイスしたり、時には一緒に悩んだり、親身になって受講生の成長に寄り添ってくれました。



受講生の感想

- たまに笑いを取ってくれたりしながらグループをまとめてくれた。
- いつもとても優しく笑顔で冷静なユースリーダーだった。
- 話し合いの時にメンバーの意見を引き出す働きかけをしてくれた。
- ユースリーダーと一緒に夢について話すことができてよかった。